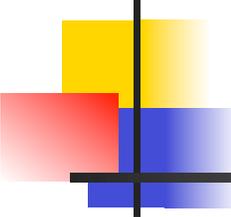
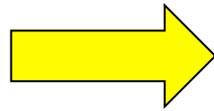


言語と文化：言葉の変化7

サンフランシスコ州立大学／国立国語研究所
南 雅彦



異分析



言葉の変化

- 腑に落ちない vs. 腑に落ちる
 - 『相棒 Season 8』(テレビ朝日 2009年10月14日-2010年3月10日)
 - 第1話 水谷豊
「そのほうが、ずっと腑に落ちるんですよ」
 - 「腑」は、消化・吸収・排泄に関する臓器のことを指し、そこから転じて「心の中」を意味するようになり、「腑に落ちない」は「納得できない」という意味になった。
 - 「腑に落ちる」という肯定形の言い方が存在する。間違いか？
 - 有島武郎『或る女』(1911-1913)
「あなたから伺った所がどうせこう年をとりますと腑に落ちる気遣いは御座いません。」

「寒っ」「すごっ」数年で急速に広がる 国語世論調査

文化庁国語課によると、「寒っ」は、19世紀の滑稽本で使用が確認されているが、そのほかの言葉（「すごっ」「短っ」「長っ」「うるさっ」）については、ここ数年急速に広がりを見せているという。「テレビを通じてこうした使い方を耳にしている人が多く、抵抗感はなくなっているのではないか」と分析している。語幹のみの形容詞の用法は、文法的には、間違っていないという。

朝日新聞 2011年9月15日

- 「腑に落ちる」という有足形の言い方が存在する。間違いか？
 - 有島武郎『或る女』（1911-1913）
「あなたから伺った所がどうせこう年をとりますと腑に落ちる気遣いは御座いません。」

品詞の変化

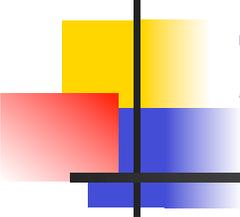
擬音語・擬態語(オノマトペ onomatopée)

1. この問題は時間をかけて**じっくり**考えたほうがいいでしょう。
 2. この問題は時間をかけて**ゆっくり**考えたほうがいいでしょう。
 3. 「小沢幹事長からの要請では **ない**」と珍しく**きっぱり** (キツパリ) 言い切ったところからすると、中国が小沢ばかり可愛…
 4. 「小沢幹事長からの要請では **ない**」と珍しく**はっきり** 言い切ったところからすると、中国が小沢ばかり可愛…
- 「ゆっくり」や「はっきり」はいわゆる擬態オノマトペと言うよりは、むしろ通常の副詞に近くなっている。

擬音語・擬態語

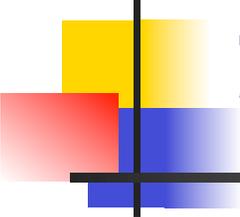
(オノマトペ onomatopée)

- 濁音の効果(音象徴)
 - ぎらぎら／きらきら 光る
 - どんどん／とんとん 戸を叩く
 - ぱりぱり／ぱりぱり せんべいを食べる
 - ごろごろ／ころころ 坂を転がり落ちる
 - ぼろぼろ／ぽろぽろ ご飯をこぼす
 - ぼかぼか／ぽかぽか なぐる



強調表現

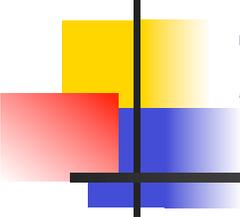
- 春の叙勲獄 「ゴルゴ13」描き続け42年旭日小綬章
さいとう・たかおさん(産経新聞2010年4月29日)
- 「今の漫画家の才能は**とんでもないものがある。**
教えてもらいたい。」
 - («途でもない」から)思いもよらない。途方もない。常識では考えられない。意外だ。
「とんでもない思い違い」「とんでもない誤解」
 - めっそもない。
 - 不快な。無礼な。



強調表現

中居「メチャオモロイ！メッチャオモロイ！まじ**ヤバ**いって！」
木村「(マネして)**ヤバ**いって♪」
(「SMAP×SMAP」2007年12月24日)

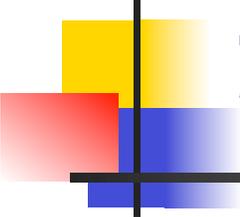
- 『産経新聞』「産経抄」2010年4月30日
- 3年前に公開された馬場泰男監督の『バブルへGO!!タイムマシンはドラム式』にも、(赤坂プリンスホテル、通称「赤プリ」は)バブルの象徴として登場する。バブル崩壊を食い止めるために、タイムマシンで17年前の世界に向かった母親が消息を絶つ。広末涼子さんが演じる真弓が、後を追い、母親が泊まっていたはずの「赤プリ」だった。ボディコンにディスコ、タクシーを止めようと一万円札を振りかざすサラリーマンの姿など、この時代を知らない真弓には、驚くことばかり。『未来の日本経済はそんなに**ヤバ**いのか?』。大蔵省の若手官僚に尋ねられた真弓は、ティラミスをはおぼって、「これ**ヤバ**い」と歓声を上げる。「**ヤバ**い」の意味も違って、話がかみあわない。



強調表現

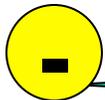
- These guys are **hella** good!” (こいつら、すごいぜ！)
 - “hella”は“hell of” (地獄のような→たいへんな)から派生したもの。
 - “**hella** funny teacher” “If you want to take Japanese, he makes it **hella** cool” (日本語を勉強したいんだったら、あの先生のクラス、むちゃくちゃ面白いぜ)
 - “These guys are **wicked** good!” “He’s **wicked** nuts!” (あいつは、ほんとに変なやつだ！)ボストン周辺の若者の発話。

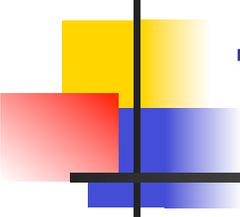
“**Hecka**” is word that was originated in Northern California as a more subtle way of saying “**hella**.”



強調表現

- These guys are **hella** good!” (こいつら、すごいで！)
 - “These guys are **scary** good!” “That sweet potato pie is **awful** good.” (あのスイートポテトパイは、すっごくおいしい)
 - “We want him **badly**” (とてもほしい)
- “hell”、“wicked”、“scary”、“awful”そして”badly”など、すべてが「ひどい」とか「おっかない」という否定的な意味の語彙で、それらが**強調表現(程度副詞)**となっている。

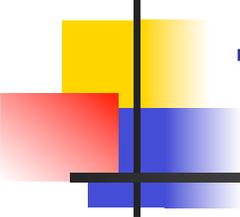




まとめ

形式主義 (formalism) と機能主義 (functionalism)

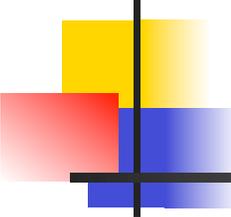
	形式主義	機能主義
言語とは	主に心理現象	主に社会現象
言語の普遍性	ヒトの遺伝形質に由来	言語使用の普遍性に由来
言語獲得	生得的性質	伝達のニーズと伝達能力
研究対象	自立的な体系としての言語	言語とその社会機能との関係



まとめ

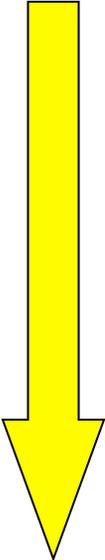
■ 若者言葉の4分類

	若者が老いて不使用	若者が老いて使用
後の若者不使用	一時的流行語 <ul style="list-style-type: none">○ 新語○ 時事用語○ はやり言葉	コーホート語 <ul style="list-style-type: none">○ 生き残った流行語○ 世相語
後の若者使用	若者世代語 <ul style="list-style-type: none">○ キャンパス用語○ 学生用語	語形変化 <ul style="list-style-type: none">○ 新方言○ 確立した新語



まとめ

■ 若者ことば

- 
- **一時的流行語**: ある時代の若い世代が使う言葉。戦後の「アジャパー」、1970年代の「チカレタビー」など。
 - **コーホート語** (同世代語): 流行語が生き残り、その世代が年齢を重ねてからも使う言葉。次世代の若者は流行遅れと意識し、使わない。
 - **若者世代語**: どの世代の人でも、若い間だけ使う言葉。学生言葉 (キャンパス用語) を含む。
 - **言語変化**: 若い世代が年齢を重ねてからも使い、次世代の若者も使うもの。結果的に、世代を超えて変化が定着する。ラ抜き言葉・鼻濁音の衰退など。

古関美保:「え～っ！！でもなんか～いいくないですか？」
さんま:「**良くない**と思いますね～。
ほいでインタビューなんかで嘘をつくのが嫌いなんだ～。」
(フジテレビ系列トークバラエティ「さんまのまんま」2009年2月20日)

■ 若者ことば

■ **一時的流行語**: ある時代の若い世代が使う言葉。
戦後の「アジャパー」、1970年代の「チカレタビー」など。

■ **コーホート語**(同世代語): 流行
年齢を重ねてからも使う言葉。次
識し、使わない。

■ **若者世代語**: どの世代の人も、
葉(キャンパス用語)を含む。

■ **言語変化**: 若い世代が年齢を重ねてからも使い、次世代の

「きれい」は**ナ形容詞**なので、否定形は「きれいではない」もしくは「きれいじゃない」
地域方言(例: 石川県)によっては、「きれいくない」と**イ形容詞**のように活用される。

- きれいの私
- 好きの人物
- 変の味
- マイルドの食べ物

■ 地域方言との関わり

■ 若者ことばと非日本語母語話者の共通性